

**ボートレース鳴門 メインスタンド
4階特別室利用要綱**

平成31年4月

鳴門市企業局

(本要綱の範囲および変更等)

第1条 本要綱は、ボートレース鳴門メインスタンド4階特別室（以下「特別室」といいます。）を利用する際の鳴門市企業局長（以下「施設管理者」といいます。）と特別室利用者との一切の關係に適用します。

2 利用者とは、本要綱の内容を承諾の上、所定の手続に従い特別室の利用の届出をし、施設管理者から利用許可を受けた方をいいます。

3 施設管理者は、利用者に事前の通知をすることなく、本要綱等を変更することができます。

4 施設の使用について、ご希望に添えないことがあります。

(利用目的)

第2条 特別室は、舟券購入等の目的で利用できます。

(施設の概要)

第3条 特別室の概要については、下記のとおりです。

ボートレース鳴門 メインスタンド 4階特別室

所 在 鳴門市撫養町大桑島字湊岩浜48-1

構 造 等 鉄骨造鋼板葺7階建

(うち4階特別室とロイヤルルームの喫煙室・トイレ部分が利用可能)

床 面 積 特別室約80㎡

そ の 他 発払投票機2台(うち1台キャッシュレス入金機能あり)、
キャッシュレス投票機1台

(利用可能人数)

第4条 特別室を利用することができる人数は、原則8名以上25名以下とします。ただし、施設管理者が許可を出した場合は、この限りではない。

(利用可能日)

第5条 原則として開催日のみ利用が可能です。ただし、施設管理者等の行事、GⅡレース以上の開催時等により利用できない場合がありますので、予約時にご確認ください。また、施設の点検、補修および改造等施設の管理運営上やむを得ない場合は、別途施設に掲示のうえ臨時に休業日を設ける、あるいは利用の制限ができるものとし、臨時休業日の設定および変更等を行う場合であっても利用者に対する補償はしません。

(サービス)

第6条 ロイヤルシートのドリンクコーナー、お菓子、前日予想紙(HP掲載)

分)、ケータリング等のサービスは受けられます。

(利用時間)

第7条 特別室を利用できる時間は、開門時間から12R終了までとします。

※ 利用時間を厳守してください。

(利用の申請方法)

第8条 特別室の利用を希望する方は、利用希望日の30日前(当該日が担当部署の休日の時は次の営業日)から7日前(当該日が担当部署の休日の時は次の営業日)までに『ボートレース鳴門 メインスタンド 4階特別室利用者情報』に記入し、受付時間内に担当部署に提出するものとします。電話・FAXの申し込みも可としますが、受付期間以外の受付は無効とみなします。

提出先 〒772-8510

鳴門市撫養町大桑島字湊岩浜48

鳴門市 企業局 ボートレース企画課

TEL 088-685-8111

FAX 088-685-0342

- 2 利用申請の窓口での受付時間は、担当部署の営業時間中とします。営業時間は、ボートレース開催の都合上、日によって異なりますので事前に電話等でお問い合わせください。
- 3 内容により、施設管理者が質問や確認等をする場合があります。
- 4 1日1室限定で先着順となります。

(利用料)

第9条 特別室の利用料は、1日1室当たり30,000円(消費税及び地方消費税、光熱水費を含む。以下同じ。)とします。

第1項の利用料は、施設の利用希望日の当日に納付してください。

- 2 目的が舟券購入のため、別途、入場料がかかります。

(利用の制限)

第10条 以下の事項にあてはまる場合、あるいは施設管理者が利用にふさわしくないと判断した場合は特別室の利用を制限し、利用申込決定後または利用中において、利用の取消しまたは利用停止の処置をとる場合があります。この場合に生じる利用者のいかなる損害に対して施設管理者は一切の責任を負いません。

- (1) 公の秩序を乱す、または善良な風俗を害する等、管理上または風紀上

好ましくないと認められるとき。

- (2) 政治的または宗教的集会、各種勧誘、募金活動等と認められるとき。
- (3) 利用者が未成年であるとき。(保護者と同伴も不可となります。)
- (4) 施設等を損傷または滅失するおそれがあるとき。
- (5) 集団的にまたは常習的に暴力的不当行為等を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (6) 施設管理上支障があると施設管理者が判断したとき。
- (7) 火気の使用あるいは危険物の持ち込み等を行うまたはその恐れがあるとき。
- (8) 利用者が第三者に会場の利用権の全部または一部の譲渡・転貸の恐れがあるとき。
- (9) 申込内容が実際と異なる、または偽りがあったとき。
- (10) 関係法令に反する、または関係官公署の指示に反するとき。
- (11) 注意に従わない、または本要綱に違反すると施設管理者が判断したとき。
- (12) 商品を不特定の消費者に販売することを主目的とする等商業目的で利用すると認められるとき。
- (13) 音・振動・臭気の発生により、周囲に迷惑を及ぼす、またはそのおそれがあるとき。
- (14) 来場者・受講者数が施設の許容範囲を超える、または、周囲に迷惑を及ぼすと施設管理者が判断したとき。
- (15) 天災地変、法令の制定改廃、行政指導、社会情勢、経済状況の著しい変化、または、施設管理者の経営上の都合その他やむを得ない事由が発生したとき。
- (16) その他特別室の管理上・運営上支障があると認められるとき。

(勝舟投票券発売及び払戻設備の利用)

第11条 勝舟投票券発売及び払戻設備について利用できます。

(利用上の注意点)

第12条 本要綱および法の定める事項を遵守してください。

- 2 利用に際しては、他の来場者等に対して、迷惑行為となるような言動は謹んでください。
- 3 利用中は、秩序維持、利用者の整理・案内誘導等を確実に行ってください。
- 4 特別室利用中に発生した事故については、すべて利用者の責任となりますので、事故防止には万全を期してください。

- 5 危険物等の持ち込みは一切禁止します。
- 6 ペット（盲導犬等補助犬を除く）の持ち込みは禁止します。
- 7 許可なく施設管理者の施設内で物品の販売や展示、壁や柱あるいは扉への貼り紙、釘打ち等を行うことは一切禁止します。
- 8 やむを得ない理由により利用を中止する場合は、利用予定日の前日の営業日（ポートルース鳴門の開催日）までに受付に連絡するものとします。
- 9 駐車場は共有施設であり確保や占有はできません。また、満車時に周辺道路および施設管理者が管理する以外の土地への駐車は一切禁止します。
- 10 特別室の利用に必要なエリアの外（他の指定席等）への侵入は禁止します。一般のお客様が利用できるエリアは可能です。
- 11 運営の都合上、スタッフが特別室内に入室する場合があります。

（利用許可および許可の取消）

第13条 「利用者情報」に虚偽の記載があった場合や、申し込み後に利用にふさわしくない事実が判明した場合、あるいは許可を受けた目的以外に利用された場合、台風等災害の発生が予想される等の場合には、利用許可を出さないまたは利用許可の取り消しを行うことがあります。

（利用者の管理責任）

第14条 会場の保安全管理の必要があると判断した場合、施設管理者は利用中であっても立入ることがあります。また、防災上必要と判断した場合は、機材等の移動を指示することがあり、利用者はその指示に従わなければなりません。

（荷物の預かりについて）

第15条 貴重品、精密機器、生鮮食料品、生き物については、利用中預かりません。

（利用者の現況回復の義務）

第16条 スタンド内外の建造物・設備・貸出備品等を毀損・紛失・汚損させた場合、利用者は、利用前の状態まで現況回復するものとします。

（免責および損害賠償）

第17条 利用者の私物の盗難・破損事故および人身事故等すべての事故については、その原因の如何を問わず、施設管理者は一切の責任を負いません。
2 天変地異、関係各省庁からの指導、その他施設管理者の責に帰さない事由により利用が中止されたときの損害について、施設管理者は一切の責任を負

いません。

- 3 駐車場は無料で利用できます。ただし、駐車場内での事故または駐車中の車両に何らかの損害が生じた場合でも施設管理者は一切の責任を負いません。
- 4 利用者等が建造物・設備・什器・貸出備品等を毀損・紛失等した場合、施設管理者はその損害に応じて利用者に対し全額賠償請求します。
- 5 利用者が本要綱に違反したことにより施設管理者が損害を被った場合、その損害に対し全額賠償請求します。

(要綱の変更)

第18条 要綱の内容は、予告なく変更することがあります。その際には利用者等に告知するよう努めます。

(施設内での飲食等)

- 第19条 特別室利用中の飲食・飲酒については禁止しておりません。ただし、施設内外の設備・備品、その他を破損・汚染・紛失させた場合は、すべて利用者の責任で賠償・現況回復するものとします。
- 2 飲酒運転等、法令に違反する行為は絶対に行わないでください。

(個人情報)

- 第20条 施設管理者は、利用者の個人情報を特別室の運営およびサービスの提供のために利用するものとし、適切な管理に努め、以下の場合等を除いて本人の承諾なく利用者の個人情報の第三者への開示提供は一切行いません。
- (1) 裁判所や警察等の公的機関から、法律に基づく正式な照会を受けた場合
 - (2) 利用者の行為が利用要綱に反し、施設管理者の権利、財産やサービス等を保護するため必要と認められる場合
 - (3) 人の生命、身体および財産等に対する差し迫った危険があり、緊急の必要性がある場合

(遺失物の扱い)

第21条 施設内での遺失物は、原則、利用日から一時保管したのち、警察に届けることとします。

(喫煙)

- 第22条 特別室での喫煙は一切できません。
- 2 ポートレース鳴門の敷地内での喫煙は、指定された場所のみ可能となります。厳守してください。

(その他)

第23条 利用者への電話、FAX等の取次ぎはしません。

2 利用の承認を受けた施設以外の場所には立ち入らないでください。

3 その他、この要綱に定めのない事項については、事前に担当部署に相談の上、指示に従ってください。

4 本要綱に定めのない事項および運営上必要な事項は、別途細則等で施設管理者が定めるものとします。

5 施設管理者は、随時本要綱を改定することができ、その効力は全ての利用者に及ぶものとします。なお、利用者はその改定に関して、施設管理者に何ら異議を申し立てることはできません。

6 本要綱およびその細則等に関する一切の紛争は、徳島地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行します。